

文学研究科

1 募集人員

夏期実施分

専攻名	博士前期課程	博士後期課程
英語英米文学専攻	5名	2名

社会人入学を含みます。

冬期実施分

専攻名	博士前期課程	博士後期課程
国文学中国文学専攻	5名	2名
英語英米文学専攻	若干名	若干名
史学専攻	8名	3名

いずれの専攻も社会人入学を含みます。

2 出願資格

博士前期課程

次のいずれかに該当する者とします。

- (1) 大学を卒業した者又は平成31年3月卒業見込みの者
- (2) 学校教育法第104条第4項の規定により大学評価・学位授与機構から学士の学位を授与された者又は平成31年3月31日までに授与される見込みの者
- (3) 外国において学校教育における16年の課程を修了した者
- (4) 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が別に定める日以後に修了した者
- (5) 文部科学大臣の指定した者
- (6) 外国において学校教育における15年の課程を修了し、所定の単位を優れた成績をもって修得したものと本学大学院において認めた者
- (7) 本学大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、22歳に達した者又は平成31年3月31日までに22歳に達する者

博士後期課程

次のいずれかに該当する者とします。

- (1) 修士の学位を授与された者又は大学院修士課程を平成31年3月修了見込みの者
- (2) 外国において修士の学位に相当する学位を授与された者
- (3) 文部科学大臣の指定した者
- (4) 外国において学校教育における17年の課程を修了し、所定の単位を優秀な成績をもって修得したものと本学大学院において認めた者
- (5) 本学大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者で、24歳に達した者又は平成31年3月31日までに24歳に達する者

※ 社会人の場合、博士前期課程については、上記(1)～(7)のいずれか、博士後期課程については、上記(1)～(5)のいずれかに該当し、かつ、現身分を有したまま大学院学生となることが可能な者とします。

出願を希望する者は、あらかじめ志望する専攻が行う事前面接を受け、出願の了解を得ることが必要です。

(連絡先：学生部学務課入試担当 電話 075-703-5144)

(注) 外国人留学生で入学を志望する者は、あらかじめ当該研究科の了承を得ることが必要です。詳細は、「平成31年度外国人留学生入学案内(大学院)」を参照してください。

3 出願資格における個別の入学資格審査について

博士前期課程の出願資格(7)及び博士後期課程の出願資格(5)に該当する志願者は、出願の前に本学大学院において入学資格認定のための個別の入学資格審査を行います。

なお、審査の申請手続は次のとおりですが、申請には本学所定の用紙等が必要です。所定の用紙を本学ホームページに掲載していますのでダウンロードして使用してください。なお、郵送も可能ですので学務課入試担当にお問い合わせください。電話075-703-5144

(1) 申請書類

資格審査申請書、履歴書、研究計画書、活動自己申告書（博士後期課程の場合）、最終学歴の学校長が発行する卒業・修了証明書及び成績証明書

(2) 申請方法

審査を受けようとする者は、申請書類を取りそろえて、下記により提出してください。

ア 申請期間

夏期実施分

平成30年 6月26日（火）～平成30年 7月3日（火）（受付は午前9時から午後5時まで。ただし、土曜日・日曜日・祝日は除きます。）

冬期実施分

平成30年10月23日（火）～平成30年11月2日（金）（受付は午前9時から午後5時まで。ただし、土曜日・日曜日・祝日は除きます。）

イ 申請書類の提出先

京都府立大学学生部学務課入試担当

(3) 審査方法等

審査は、提出書類による書類審査とします。なお、審査結果は出願開始期日までに申請者あて書面で通知します。

4 身体等に障害のある入学志願者との事前相談

(1) 事前相談等

入学を志願する人で、身体等に障害(学校教育法施行令第22条の3に定める程度、その他これに準じるもの)があり、受験及び修学上特別の配慮を必要とする場合は、あらかじめ本学へ連絡し相談してください。

(2) 相談の時期

夏期実施分 平成30年 6月26日（火）～平成30年 7月3日（火）

冬期実施分 平成30年10月23日（火）～平成30年11月2日（金）

5 願書受付期間

夏期実施分

(1) 平成30年7月26日（木）から8月2日（木）まで（ただし、土曜日・日曜日・祝日は除きます。）

(2) 受付時間は午前9時から午後5時までとします。

(3) 郵送の場合は8月2日（木）午後5時までに到着したものとします。

ただし、期限後到着した場合は、8月1日（水）以前の消印がある書留速達郵便に限り受け付けます。

冬期実施分

(1) 平成31年1月4日（金）から1月10日（木）まで（ただし、土曜日・日曜日・祝日は除きます。）

(2) 受付時間は午前9時から午後5時までとします。

(3) 郵送の場合は1月10日（木）午後5時までに到着したものとします。

ただし、期限後到着した場合は、1月9日（水）以前の消印のある書留速達郵便に限り受け付けます。

6 願書提出先

〒606-8522 京都市左京区下鴨半木町1-5 京都府立大学学生部学務課入試担当

電話 (075) 703-5144 (直通)

7 出 願 手 続

入学志願者は次の書類を取りそろえ、願書受付期間内に到着するよう入試担当に提出してください。

必 要 書 類	注 意 事 項 等
(1) 入学願書等 (裏面の履歴も記入のこと)	本学所定用の用紙(受験票含む)に必要事項を記入のうえ、出願前3か月以内に撮影した写真(単身、脱帽、上半身、正面向きのもの、横3cm×縦4cm)2枚を願書の所定の位置に貼り付けてください。
(2) 卒業(見込)証明書 [博士後期課程は、 修了(見込)証明書]	2 出願資格を証明するもの
(3) 成績証明書	出身大学長又は学部長が作成したもの
(4) 論文 (冬期実施分のみ)	<p>博士前期課程</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国文学中国文学専攻 … 出願時点において自分の最高水準にあると思われる論文で、以下の3項目のいずれかに該当するものを1部提出してください。 ①すでに雑誌等に掲載された論文。又はそれを修正したもの ②卒業論文(写し)。又はそれを修正したもの ③上記2項目に準ずるもの ・英語英米文学専攻 … 卒業論文(写し)又はそれに代わるものを3部提出してください。なお、論文を日本語で書いている場合は、論文の英文要旨(A4判用紙3枚程度)を添付してください。 社会人については、論文提出を免除します。 ・史学専攻 … 卒業論文(写し)又はそれに代わるものを2部提出してください。卒業論文が志望する専門種目と関連がないときは、志望する専門種目に関連がある論文を提出してください。 <p>* 平成31年3月本学文学部卒業見込みの者については不要です。</p> <p>博士後期課程</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国文学中国文学専攻 … 出願時点において自分の最高水準にあると思われる論文で、以下の3項目のいずれかに該当するものを2部提出してください。 ①すでに雑誌等に掲載された論文。又はそれを修正したもの ②修士論文(写し)。又はそれを修正したもの ③上記2項目に準ずるもの 上記の論文が志望する専門種目と関連がないときは、志望する専門種目に関係がある論文を提出してください。 ・英語英米文学専攻 … 修士論文(写し)又はそれに代わるものを3部提出してください。なお、論文を日本語で書いている場合は、論文の英文要旨(A4判用紙5枚程度)を添付してください。 社会人については、論文提出を免除します。 ・史学専攻 … 修士論文(写し)又はそれに代わるものを2部提出してください。修士論文が志望する専門種目と関連がないときは、志望する専門種目に関連がある論文を提出してください。 <p>* 平成31年3月本学大学院文学研究科博士前期課程修了見込みの者については不要です。</p>
(5) 研究計画書	<p>〈夏期実施分〉</p> <p>博士前期課程</p> <ul style="list-style-type: none"> ・英語英米文学専攻 … 研究計画書(2,000字程度)を1部提出してください。 <p>博士後期課程</p> <ul style="list-style-type: none"> ・英語英米文学専攻 … 研究計画書(4,000字程度)を1部提出してください。

	<p>〈冬期実施分〉</p> <p>博士前期課程</p> <p>・英語英米文学専攻（社会人のみ）… 研究計画書（2,000字程度）を1部提出してください。</p> <p>博士後期課程</p> <p>・国文学中国文学専攻… 研究計画書（4,000字程度）を1部提出してください。</p> <p>・英語英米文学専攻… 研究計画書（4,000字程度）を1部提出してください。</p> <p>・史学専攻… 研究計画書（4,000字程度）を1部提出してください。</p>
(6)入学審査料	<p>30,000円</p> <p>(1) 本学所定の「入学審査料振込依頼書」により、銀行または信用金庫等の金融機関から振り込んでください。（A票への金融機関押印により入金を確認します。）</p> <p>① 京都銀行から振り込む場合、手数料無料</p> <p>② その他の金融機関から振り込む場合、所定の手数料が必要 ただし、ゆうちょ銀行（郵便局）からの振り込みはできません。</p> <p>(2) 金融機関から振り込めない場合は、ゆうちょ銀行（郵便局）の普通為替証書を同封してください。（普通為替証書発行には料金430円が必要です。）普通為替証書の受取人欄等については、記入しないでください。</p> <p>*博士後期課程を受験する者のうち、平成31年3月本学大学院文学研究科博士前期課程修了見込みの者については不要です。</p>
(7)返信用封筒 (受験票送付用)	本学所定の封筒に郵便番号、住所、氏名を記載し、郵便切手（392円）を貼ってください。
(8)連絡用宛名シール	本学所定の用紙に記入してください。

〔入学手続き時に提出する書類〕※博士前期課程の社会人の志願者のみ提出してください。

学業専念承諾書	本学所定の様式を使用し勤務先の長の学業専念を承諾する旨の証明を受けたもの
---------	--------------------------------------

○ 注 意 事 項

- ① 入学願書等の請求、提出、照会はずべて入試担当あてとし、郵便で入学願書等を請求するときは、請求用の封筒には「文学研究科入学願書請求」と朱書して、返信用にあて先を明記し250円の郵便切手を貼った封筒角形2号（33.2cm×24.0cm）を同封してください。また、入学願書等の提出は所定の封筒を使用し、郵送される場合は必ず「書留速達」郵便としてください。
- ② 入学願書受付後は、願書記載事項の変更は認めません。また、提出書類及び入学審査料は返しません。

8 専門種目の志望及び入学者選考方法

本学研究科が指定する選抜方法の科目（小論文、面接を含む）を1科目でも受験していない場合、失格となります。

夏期実施分

博士前期課程

- (1) 選考は、学力試験（筆記試験）、面接及び出身大学の成績証明書を総合して行います。
- (2) 筆記試験は専門科目及び英語表現について行います。

専門科目については、次の表のとおりです。

専 攻	専 門 種 目	専 門 科 目
英語英米文学専攻	英 文 学 アメリカ文学 英 語 学	英語学英米文学一般（必修） 英 文 学 アメリカ文学 英 語 学 } 志望する専門種目の1科目を選択

* 社会人入学の筆記試験は専門科目の英語学英米文学一般（必修）及び英語表現を課します。

博士後期課程

- (1) 選考は、学力試験（筆記試験）、面接及び出身大学院の成績証明書を総合して行います。
- (2) 筆記試験は専門科目及び英語表現について行います。

専門科目については、次の表のとおりです。

専攻	専門種目	専門科目
英語英米文学専攻	英文学 アメリカ文学 英語学	英米文学・英語学のうち、志望する専門種目に対応する1科目を選択

* 社会人入学の選考は、一般選抜と同じ学力試験を課します。

冬期実施分

博士前期課程

- (1) 選考は、学力試験（筆記試験）、面接及び出身大学の成績証明書を総合して行います。
- (2) 筆記試験は外国語及び専門科目について行います。

専門科目については、次の表のとおりです。

専攻	専門種目	専門科目
国文学中国文学専攻	日本文学 日本語学 中国文学	日本文学・日本語学・漢文学・中国文学のうち、志望する専門種目に対応する専門科目を含め2科目を選択すること。
英語英米文学専攻	英文学 アメリカ文学 英語学	英語学英米文学一般（英語表現を含む。）
史学専攻	日本史学・ 日本文化史学 東洋史学・ 東洋文化史学 西洋史学・ 西洋文化史学 文化遺産学	「日本史学・日本文化史学」「東洋史学・東洋文化史学」「西洋史学・西洋文化史学」「考古学」「建築史学」「地理学」の6科目のうち、1科目を選択し、入学願書に記入すること。 (ただし、設問中には、選択した科目以外の1科目の問題を含む。)

外国語は、国文学中国文学専攻志望者については英語・中国語より1科目を選択してください。英語英米文学専攻志望者については課しません。史学専攻志望者については英語1科目を必須とします。

* 社会人入学

- | | |
|-----------|------------------------------------|
| 国文学中国文学専攻 | 学力試験のうち外国語試験を免除します。 |
| 英語英米文学専攻 | 一般選抜と同じ学力試験を課しますが、7(4)の論文提出を免除します。 |
| 史学専攻 | 学力試験のうち外国語試験を免除します。 |

博士後期課程

- (1) 選考は、学力試験（筆記試験）、面接及び出身大学院の成績証明書を総合して行います。
- (2) 筆記試験は専門科目について行います。

専門科目については、次の表のとおりです。

専攻	専門種目	専門科目
国文学中国文学専攻	日本文学 日本語学 中国文学	日本文学・日本語学・漢文学・中国文学一般問題のうち、志望する専門種目に対応する専門科目を含め2科目を選択すること。
英語英米文学専攻	英文学 アメリカ文学 英語学	英米文学・英語学のうち、志望する専門種目に対応する1科目を選択（英語表現を含む）

史学専攻	日本史学・ 日本文化史学 東洋史学・ 東洋文化史学 西洋史学・ 西洋文化史学 文化遺産学	}	志望する専門領域に対応する専門科目の史資料の読解問題

***社会人入学**

国文学中国文学専攻
 英語英米文学専攻
 史学専攻

学力試験を免除します。
 一般選抜と同じ学力試験を課しますが、7(4)の論文提出を免除します。
 学力試験を免除します。

○社会人入試選抜の観点

博士前期課程

(1) 国文学中国文学専攻

提出論文と筆記試験・面接により修士論文作成に必要な日本文学・日本語学・漢文学・中国文学の基礎学力を評価します。

(2) 英語英米文学専攻

筆記試験・面接により修士論文作成に必要な英語学・英米文学の基礎学力を評価します。

(3) 史学専攻

提出論文と筆記試験・面接により志望する専門領域の修士論文作成に必要な歴史・文化遺産学の基礎学力を評価します。

*論文審査では、学部等で得た基礎学力を前提に、志望分野の研究課題に対する理解力、論理的思考力、表現力等を評価します。

*面接では、出願書類を参考に、志望動機、学習意欲、基礎知識、本専攻が提供する専門分野に対する適性などを総合的に評価します。

博士後期課程

(1) 国文学中国文学専攻

提出論文と面接により博士論文作成に必要な日本文学・日本語学・漢文学・中国文学の研究能力を評価します。

(2) 英語英米文学専攻

筆記試験・面接により博士論文作成に必要な英語学・英米文学の研究能力を評価します。

(3) 史学専攻

提出論文と面接により志望する専門領域の博士論文作成に必要な歴史・文化遺産学の研究能力を評価します。

*論文審査では、志望分野の研究課題に対する課題発見能力、分析力、表現力等を評価します。

*面接では、出願書類を参考に、志望動機、研究意欲、本専攻が提供する専門分野に対する適性などを総合的に評価します。

9 学力試験等の日時及び試験場

(1) 日 時

夏期実施分

博士前期課程

月 日	専 攻	科 目	時 間
平成30年9月11日(火)	英語英米文学専攻	専門科目	10時00分～12時00分
		英語表現	13時00分～14時00分
		面接	15時00分～

面接の日は願書受付後、お知らせします。

博士後期課程

月 日	専 攻	科 目	時 間
平成30年9月11日(火)	英語英米文学専攻	専門科目	10時00分～12時00分
		英語表現	13時00分～14時30分
		面接	15時30分～

面接の時間は願書受付後、お知らせします。

冬期実施分

博士前期課程

月 日	専 攻	科 目	時 間	
平成31年2月2日(土)	国文学中国文学専攻	外 国 語	10時00分～11時30分	
		専 門 科 目	12時30分～14時30分	
	英語英米文学専攻	専 門 科 目	10時00分～12時00分	
	史 学 専 攻	外 国 語	10時00分～11時30分	
		専 門 科 目	12時30分～14時30分	
	国文学中国文学専攻	面 接 (論 文 試問等)	15時30分～	
英語英米文学専攻			14時00分～	
史 学 専 攻			15時30分～	
平成31年2月3日(日)	国文学中国文学専攻	面 接 (論 文 試問等)	10時00分～	
				英語英米文学専攻
				史 学 専 攻

面接の日時は願書受付後、お知らせします。
なお、提出論文の写しを持参してください。

博士後期課程

月 日	専 攻	科 目	時 間	
平成31年2月12日(火)	国文学中国文学専攻	専 門 科 目	10時00分～12時00分	
				英語英米文学専攻
				史 学 専 攻
	国文学中国文学専攻	面 接 (論 文 試問等)	14時00分～	
				英語英米文学専攻
				史 学 専 攻
平成31年2月13日(水)	国文学中国文学専攻	面 接 (論 文 試問等)	10時00分～	
				英語英米文学専攻
				史 学 専 攻

面接の日時は願書受付後、お知らせします。
なお、提出論文の写しを持参してください。

(2) 試験場 京都府立大学

(3) 学力試験等受験についての注意事項

ア 試験当日は、指示された時間の30分前までに試験場に集合してください。

イ 学力試験場(室)への携帯品は、受験票、黒の鉛筆またはシャープペンシル(筆記機能のみ)、鉛筆削り(電動式を除く)、消ゴム、腕時計(計時機能のみ)に限ります。

ウ 志願者に対し宿泊施設の斡旋等はありません。

10 合格発表

夏期実施分

博士前期課程・博士後期課程

平成30年9月18日(火) 正午に合格者の受験番号を本学の掲示板に発表します。

冬期実施分

博士前期課程

平成31年2月 8日(金) 正午に合格者の受験番号を本学の掲示板に発表します。

博士後期課程

平成31年2月20日(水) 正午に合格者の受験番号を本学の掲示板に発表します。

また、本学ホームページ(<http://www.kpu.ac.jp/>)にも合格者の受験番号を掲載します。

合格者には、後日、合格通知等を郵送します。

なお、電話その他による問い合わせには応じられません。

11 社会人入学の授業科目の履修及び研究に専念する期間

博士前期課程については、1年以上本務を離れて本研究科での授業科目の履修及び研究に専念する必要があります。

博士後期課程については、特に専念期間を設けていません。

文学研究科概要

1 構成及び履修科目

[国文学中国文学専攻]

専門種目	研究分野	授業科目	
		博士前期課程	博士後期課程
日本文学	上代から近代におよぶ日本文学の古典的作品を対象とする文献学的考証、訓詁注釈、また文学論的・文学史的研究。 作家を対象とする伝記的考証、作家論的研究。	国文学特殊研究ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB 国文学講義Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ・Ⅴ・Ⅵ・Ⅶ・Ⅷ 国文学演習ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB・ⅢA・ⅢB・ⅣA・ⅣB	国語学特殊研究演習ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB・ⅢA・ⅢB 国文学特殊研究演習ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB・ⅢA・ⅢB 和漢比較文学特殊研究演習ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB・ⅢA・ⅢB 中国文学特殊研究演習ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB・ⅢA・ⅢB 特別総合研究ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB・ⅢA・ⅢB
日本語学	上代から現代に至る日本語の文法・語彙・音韻・方言を中心とした各分野の共時的研究・通時的研究。	国語学特殊研究ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB 国語学講義Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ 国語学演習ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB	
中国文学	先秦から近現代におよぶ中国文学作品を対象とする文献学的考証、訓詁注釈、また文学論的・文学史的研究、および作家を対象とする伝記的考証、作家論的研究。 中国古典文学と日本古典文学の比較文学的研究、また日本漢文学の作家論的、作品論的研究。	中国文学特殊研究A・B 中国文学講義Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ 漢文学講義Ⅰ・Ⅱ 和漢比較文学講義Ⅰ・Ⅱ 中国文学演習ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB専攻特別演習ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB	

[英語英米文学専攻]

専門種目	研究分野	授業科目	
		博士前期課程	博士後期課程
英文学	エリザベス朝から現代に至る英文学を、欧米言語文化全体を視野に入れて研究する。	英文学演習ⅠA・B 英文学演習ⅡA・B 英文学演習ⅢA・B 英文学演習ⅣA・B 英文学演習ⅤA・B 英文学演習ⅥA・B アメリカ文学演習ⅠA・B アメリカ文学演習ⅡA・B アメリカ文学演習ⅢA・B	英文学特殊研究演習ⅠA・B 英文学特殊研究演習ⅡA・B アメリカ文学特殊研究演習A・B 英語学特殊研究演習A・B ドイツ文学特殊研究演習A・B 特殊比較研究演習A 特殊比較研究演習B 特殊総合研究
アメリカ文学	17世紀から現代に至るアメリカ文学を、欧米言語文化全体を視野に入れて研究する。	アメリカ文学演習ⅣA・B 英語学演習ⅠA・B 英語学演習ⅡA・B 英語教育学演習ⅠA・B 英語教育学演習ⅡA・B 日英翻訳法演習ⅠA・B 日英翻訳法演習ⅡA・B 英文学講義ⅠA・B 英文学講義ⅡA・B	
英語学	英語学、英語教育学、翻訳学を、欧米言語文化全体を視野に入れて研究する。	アメリカ文学講義Ⅰ・Ⅱ 英語学講義ⅠA・B 英語学講義ⅡA・B ドイツ文学講義ⅠA・B ドイツ文学講義ⅡA・B フランス文学講義A・B	

[史学専攻]

専門種目	研究分野	授業科目	
		博士前期課程	博士後期課程
日本史学・ 日本文化史学	日本の古代から近現代に至る政治・経済・社会・文化の歴史を総合的に研究する。	日本史演習Ⅰ・Ⅱ 日本文化史演習Ⅰ・Ⅱ 地域史演習Ⅰ・Ⅱ アジア史演習ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB・ⅢA ⅢB・ⅣA・ⅣB 東洋史演習ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB	日本史特殊研究演習Ⅰ・Ⅱ 日本文化史特殊研究演習Ⅰ・Ⅱ 地域史特殊研究演習Ⅰ・Ⅱ アジア史特殊研究演習Ⅰ・Ⅱ 西洋史特殊研究演習Ⅰ・Ⅱ 文化遺産学特殊研究演習Ⅰ・Ⅱ
東洋史学・ 東洋文化史学	中国を中心とする東アジアの古代から現代に至る政治・経済・社会・文化の歴史を総合的に研究する。	東洋文化史演習ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB 西洋史演習ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB 西洋文化史演習ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB 考古学演習Ⅰ・Ⅱ 地理学演習Ⅰ・Ⅱ 建築史学演習Ⅰ・Ⅱ	文化遺産学特殊研究演習Ⅰ・Ⅱ 史学総合研究演習Ⅰ 史学総合研究演習Ⅱ 史学総合研究演習Ⅲ
西洋史学・ 西洋文化史学	ヨーロッパの形成期から近現代に至る政治・経済・社会・文化の歴史を総合的に研究する。	歴史情報学演習Ⅰ・Ⅱ 日本史特殊研究Ⅰ・Ⅱ 日本文化史特殊研究Ⅰ・Ⅱ 地域史特殊研究Ⅰ・Ⅱ アジア史特殊研究Ⅰ・Ⅱ 西洋文化史特殊研究Ⅰ・Ⅱ 文化遺産学特殊研究Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ・Ⅴ・Ⅵ	
文化遺産学	考古学・地理学・建築史学・歴史情報学等を基礎に、文化遺産を中心とした歴史研究を行う。	文化遺産学講義Ⅰ・Ⅱ 日本史講義Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ 日本文化史講義Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ 日本考古学講義ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB 東洋史講義ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB 東洋文化史講義Ⅰ・Ⅱ アジア史講義Ⅰ・Ⅱ 西洋史講義Ⅰ・Ⅱ 史料管理学講義Ⅰ・Ⅱ 史学総合演習Ⅰ・Ⅱ	

2 修了の要件及び単位

[博士前期課程]

2年以上在学し所定の科目について30単位以上を修得した上で、在学中に学位論文を提出し、その審査及び最終試験の合格者は、国文学中国文学専攻及び英語英米文学専攻にあつては修士（文学）の、史学専攻にあつては修士（歴史学）の学位が授与されます。

[博士後期課程]

3年以上在学し所定の科目について12単位以上（史学専攻にあつては8単位以上）を修得した上で、指導教授の指導のもとに作成した博士論文を提出し、論文審査の合格者は、国文学中国文学専攻及び英語英米文学専攻にあつては博士（文学）の、史学専攻にあつては博士（歴史学）の学位が授与されます。